サインはＶ（1969）

メディア	TV
ジャンル	青春　ドラマ　スポーツ
製作国	日本
色彩	Color
TV放映	1969/10/05 ～ 1970/08/16 日曜日 19:30～20:00 東京放送

【解説】

スポコン・ブームの一端を担った、バレーボールに青春をかける少女たちの物語。実業団チーム・立木大和の中で、コーチに才能を見出された朝丘ユミが、試練を乗り越えチームの実力者となっていく姿を描く。コーチと選手という図式で展開するドラマの草分けとも言える作品で、当時の女の子に絶大な影響を及ぼした。チームメイトのジュン・サンダースが骨肉腫によって命を落とすくだりでは、助命嘆願の手紙が相次いだという。稲妻落とし、エックス攻撃といった、魔球などの描写に特撮が使用された。なお、ライバル・椿麻理の所属は原作ではニチボウだったが、ドラマではレインボーと名称が変更されている。全４５話。

【クレジット】

監督	竹林進	
プロデューサー	黒田正司	
	土井利泰	
原作	神保史郎	
	望月あきら	
脚本	鎌田敏夫	
撮影	益子武夫	
美術	深沢重雄	
編集	八木戸寛	
音楽	三沢郷	
ナレーター	納谷悟朗	
出演	岡田可愛	朝丘ユミ
	中山麻理	椿麻理
	范文雀	ジュン・サンダース
	中山仁	牧圭介（コーチ）
	岸ユキ	松原かおり（キャプテン）
	青木洋子	久保さち子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.